

保護者様

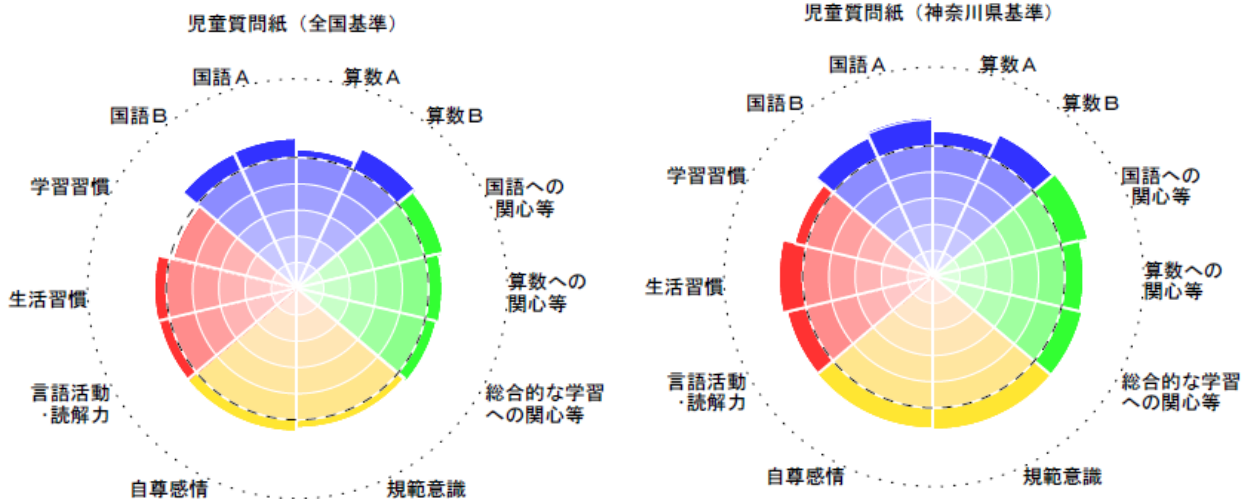
横浜市立鴨志田緑小学校  
校長 小倉 早苗

## 平成29年度

# 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に行われた全国の6年生を対象とした全国学力・学習状況調査の結果及び今後の指導の方向性がまとまりましたので、お知らせいたします。なお、今回の調査により測定できているものは、学力の全てではありません。この調査結果に一喜一憂することなく、児童一人ひとりの力をさらに伸ばすために、教職員一同、引き続き指導・支援をしてまいります。

### 1 調査結果 (内側点線＝全校平均または神奈川県平均)



## 2 教科の学習内容

---

国語A・B、算数A・B、理科ともに、全国平均、神奈川県平均を上回る結果となりました。調査結果を受けて、本校における今後の取り組み（指導の継続・改善）の方向性についてお知らせいたします。

### 国 語

- ・漢字の読み・書きは、日々の授業や家庭学習において、継続的な指導を心掛け、授業内における小テスト等を実施し、基礎基本の一層の充実を図っていきます。
- ・本校の重点授業研究（国語科）を中心に、自分の考えを広げたり深めたりできるように、相手意識・目的意識をもち、友達とかかわり合いながら伝え合う授業展開を目指していきます。
- ・ICTを積極的に活用し、視覚的に場面の移り変わりや登場人物の心情変化、要旨を捉えられるように引き続き「分かる授業」づくりをしていきます。

### 算 数

- ・整数・小数・分数の基本的な計算のより一層の定着を図るために、既習内容のふりかえりを行ったり、練習問題を行う時間を確保したりしていきます。
- ・ICTを積極的に活用し、図形等を拡大提示することで、作図の方法や面積の求積方法、図形の構成要素の位置関係等を視覚的に分かりやすくしていきます。
- ・昨年度までの算数科研究の成果を継続して授業に生かし、授業の流れを児童に分かりやすく示したり、問題解決型の学習展開を工夫したりして、引き続き分かりやすい授業づくりに努めてまいります。

## 3 児童質問紙調査

---

神奈川県・全国基準と比較して、学校・地域の特徴が表れていると考えられる項目

- 規則正しい生活（起床・就寝時刻、朝食）をしている児童が多い。
- 友達と話し合う時、友だちの考えを受け止めて自分の考えを持てる児童が多い。
- 授業で学んだことを、他の学習や生活に生かしている児童が多い。
- 自分で計画を立てて勉強している児童が多い。
- 地域行事に積極的に参加している児童が多い。
- 人の役に立つ人になりたいと思っている児童が多い。
- 算数では、公式やきまりのわけを理解しようとしている児童が多い。

全体的に自尊感情が高く、友達・仲間とともに協力して楽しい学校生活を送ろうとする気持ちが高いことが調査結果から考えられます。引き続き、学校生活が子どもたちにとって、成長の糧となり、仲間の大切さや、学ぶことの楽しさを味わえる場であり続けられるよう、職員一同指導・支援してまいります。また、鴨志田の地域の中でたくさんの方々に見守られ、地域の一員として成長できるよう、今後も地域と連携した教育活動を継続してまいります。